

# 乗鞍岳山スキーツアー報告

【山域】乗鞍岳

【日程と天気】2020年2月11日（火）晴れ

【メンバー】CL 菊池 SL 石橋・坂倉 加藤 瀧瀬 高山 飯郷（会員外）武田（記）

【行程】千葉→やまぼうし駐車場→リフト3本→co1972mシール登山開始（9：25）

→位ヶ原台地 co2500m（12：10）→往路を滑走→駐車場（15：00）



ちば山スキーツアー初参加の武田です。同じ頃に入会したT山さんは、既に11回も記録を書いているとのことで、車の中で大変なんですよーとぼやいていました。大変ですねと言うにとどめ、ここは大人しくしておこうと思っていたのですが、やまぼうし駐車場に着いて晴れ渡る空と白銀の世界を見て、つい「イエーイ！晴れてるぜ〜、おNewの板だぜ〜」とはしゃいでしまいました。すると「武田さん、記録書く？」とKリーダー。ああ、しまった…「はい」と小さく返事をする私、ニヤリとほくそ笑むT山氏。



さて、ツアー開始。リフト3本を乗り継ぐ。朝一のゲレンデは、圧雪していないコースもあり、ゲレバ

ウ。ここ、滑りたい…

リフトを降りたところが1970m。ここからシールを付けて登行開始。出だしに急斜面があり、スキーでは登りづらそうなので、先頭のSさんが右の樹林帯にコースをとり、道をつけてくれた。とても登りやすい。



新雪 30~40cm のルートをはたすら歩く。2300m付近から私は苦しくなってきた。急斜面でもないのに息が上がる。身体が重い、のはいつもだけど、運動不足かなあと思っていたところ誰かが「酸素が薄くなってきたね」と言ったので、それだそれだと納得した。



そして最後の急斜面をトラバースして登り切ると、位ヶ原台地、終点だ~と思ったのに



穂高連峰が見えるところまで頑張ろう！とのリーダーのかけ声で、強風の中、更に上へ。



そして遂に穂高連峰がバーン！！



とにかく風が強いが、標高 2500m で記念撮影。

その後は、強風アイスバーンの斜面をちょっと降りて、風の当たらない所でシールを外して滑走開始。



積雪 30~40cm の雪がウインドバックしており、滑るには難しい雪質である。ジャンプターンができる方々は、さほど難しくなかったかもしれないが、そろりそろりとターンをする私は難儀する。テレマーク姿勢がなかなかとれなかった。



途中、Kリーダーがなかなか降りて来ない。「転ばないように滑らないと駄目だ」と言っていたリーダーが転んだか？顔から突っ込んだそうです…（笑）窒息しそうだったので、手で雪を払って難を逃れたとのこと。皆で笑ってしまいましたけど、本当に窒息しなくて良かったです。



帰路、レストラン十字路で早めの夕食を取りました。美味しいレストランとして有名だそうです。左の写真は、S倉さんが注文したメニューです。私はこんなに食べられません。ホントです。



今回初めてちば山のスキーツアーに参加させていただきましたが、とにかく天気が良く、メンバーにも恵まれ、とても楽しく過ごすことができました。Kリーダーをはじめ、皆様に感謝します。今後ともよろしくお願い致します！